

コミュニティヘルスインターンシップ (CHI) (地域医療早期体験実習)

科目責任者 千 種 雄 一
学年・学期 1 学年・1 学期

I. 前 文

大学とは人間形成を行う場である。現在、医学教育ではプロフェッショナリズムの育成が最重要課題になっている。医師のプロフェッショナリズムとは、「人の命に深く関わり健康を守るという医師の職責を十分に自覚し、患者中心の医療を実践しながら、医師としての道（みち）を究めていく」ものであると医学教育モデル・コア・カリキュラムに明記されている。これが、医師として求められる基本的な資質・能力の第一に挙げられる。本実習は、最初のプロフェッショナリズム教育の場である。従って、本学病院、並びに地域における社会福祉施設、地域病院、特別支援学校などの現場を体験して、病気や障害をもって、あるいは高齢になって、不自由な生活を送っている方とその家族に触れ、相手の心を理解し信頼関係を築くことが大切である。また、病院内の総合受付や診療科受付、救急外来を見学し、患者中心の接遇やマナーの大切さを知る。本実習の経験をもって、他者を思いやる心を身につけて、人間性豊かな医師への第一歩になることを願うものである。

II. 担当教員

各担当教員
CHI委員

III. 一般学習目標

- 1) 医療の原点を理解し、技術だけの医療従事者ではなく人間性豊かな社会性のある医師としての心構えを身につける。
- 2) コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築き、患者・家族の話を傾聴し、共感することができる。
- 3) 保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。
- 4) 地域包括ケアシステムの概念を理解し、地域における保健・医療・福祉・介護の分野間及び多職種間（行政を含む）の連携の必要性を説明できる。
- 5) 患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。

IV. 学修の到達目標

- 1) 将来医師として、的確な判断・良好なコミュニケーションが必要なことを学ぶ。
- 2) 医療機関、福祉施設、特別支援学校の1日の流れを理解し、積極的に行動する。
- 3) できる限り積極的なコミュニケーションを行い、信頼関係の構築について学ぶ。
- 4) 遅刻や無断欠席がないように時間を厳守し、適切な行動や態度に努める。
- 5) 積極的に実習を行い、常に医療者としての視点を忘れないようにする。
- 6) 社会における適切な礼儀に従い、マナー、言葉遣い、身だしなみを実行する。
- 7) 医学部の学生はすでに医療者であることを自覚して、大学病院内では患者第一に考える責任ある行動をとる。

V. 授業計画及び方法

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
1	6	11	木	6	コミュニティヘルスインターンシップ ガイダンス	千 種 雄 一 田 所 望 野 畑 友 恵 引 率 教 員

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
2	7	13	月	終日	全体オリエンテーション・ガイダンス 院内感染に関する講義および実習 救急蘇生術実習	千種雄一 田所望 各担当教員
3		14	火	終日	院内中央部門等配属実習 院内感染に関する実習	各担当教員
4		15	水	終日	学外実習（精神科病院・福祉施設・特別支援学校等）	各担当教員
5		16	木	終日	学外実習（精神科病院・福祉施設・特別支援学校等）	各担当教員
6		17	金	終日	実習報告書作成・グループ別討議・報告会（看護学部と合同）	野畑友恵 千種雄一 各担当教員

大学病院外来実習

- ・7月から1月の決められた日程で、外来総合受付・診療科受付・救急外来の3か所で全員が実習を行う。
- ・病院における正しい接遇を学び、適切な身だしなみや言葉遣い、礼儀作法を実行する。
- ・実習に当たっては責任をもって実習開始時間の5分前には集合場所に行く。当日、体調不良などで欠席する場合は必ず連絡を入れること。無断欠席・遅刻は厳に慎むこと。
- ・予定されている日程をどうしても変更したい場合は、学生同士で話し合っ交換することも可能であるが、必ず教務課に届け出てお互い日程の確認を文書で残して責任をもって決められた実習日に行くこと。
- ・病院外来実習は、地域社会での病院の在り方を学ぶ第一歩となる。患者を第一と考える医療を学ぶためには、来院者の気持ちになり、困っている人がいないかを常に念頭に置き、安全でより良い医療の提供について考えるようにする。また、病院は医師だけでなく、医療事務を含め多職種の連携によって成り立っていることを学び、それぞれの役割について知ることが大切である。

①外来総合受付実習（予定）

7月～1月（月～土）
1日2名，1人1回
実習時間 8:00～8:50

②診療科受付実習（予定）

7月～1月（土曜日，ただし，夏休み中は他の曜日のこともある）
1科1名，1人1回
実習時間 8:30～11:30

③救急外来実習（予定）

7月～1月（土・日・祝日）
土曜日は午後2名，第3土曜・日曜・祝日は午前2名・午後2名 1人1回
実習時間 16:00～20:00 土曜日
8:00～12:00 第3土曜・日曜・祝日
13:00～16:00 第3土曜・日曜・祝日

※時間・場所・配属先・実習時の服装・身だしなみ等詳細については，追って連絡する。

VI. 注意事項

1) 全実習共通事項

- ①決められた集合時間を厳守（5分前）すること。
- ②病気等によりやむを得ず欠席する場合は、必ず教務課（直通:0282-87-2419）及び各実習先担当者まで連絡すること。
- ③身だしなみ（装飾品等）には特に注意を払うこと。髪の毛の色は自然の色合いにして、女子の長髪は束ねる。男子は長髪を禁止する。派手なアクセサリ、ピアス、つけまつげ、カラーコンタクト、マニキュア等は禁止する。
- ④言葉使いや態度等に十分注意を払うとともに、実習で知り得た患者様の情報を絶対に口外してはならない。
- ⑤実習中は担当者の指示に従うこと。
- ⑥その他詳細についてはオリエンテーション時に指示がある。

2) 学外施設実習について

事前レポート・事後レポート・振り返りレポートを個別に作成し、各班では実習報告書を作成する。詳細についてはオリエンテーション時に指示がある。また、引率者と相談の上、各施設に問い合わせる。

3) 外来総合受付実習・診療科受付実習・救急外来実習については必ず、振り返りレポートを作成する。

Ⅶ. 評価基準（成績評価の方法・基準）

- 1) 各実習レポート・実習態度、各班の実習報告書その他により評価を行う。
- 2) 実習を欠席した者と60点未満の者については追・再実習を行うことがある。

Ⅷ. 質問への対応方法

基本的には、ガイダンス中に質問するようにする。ただし、その後にわからないことができた場合は、教務課が窓口になり随時受け付ける。（オフィスアワー：平日9:00～17:00）

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置くDP ○：重点を置くDP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）		
医学知識	人体の構造と機能，種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い，他者に説明することができる。	○
	種々の疾患の診断や治療，予防について原理や特徴を含めて理解し，他者に説明することができる。	○
臨床能力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け，正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	○
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け，患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	○
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け，患者やその家族，あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	○
能動的学修能力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	
	書籍や種々の資料，情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し，自らの学修に活用することができる。	○
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち，専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち，実践することができる。	
社会的視野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し，自らの行動に反映させることができる。	◎
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け，自らの行動に反映させることができる。	
人間性	医師に求められる幅広い教養を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

試験なし，引率教員による学外実習のグループ実習報告書と個人レポート添削後，再提出あり。

XI. 求められる事前学習，事後学習

事前：レポート1枚，準備課題1枚。事後：振り返りシート4枚，個人レポート。計，事前学習2時間，事後学習2時間。

XII. コアカリ記号・番号

- A-1-2) 患者中心の視点 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 A-2-1) 課題探求，解決能力
- A-2-2) 学修の在り方 A-4-1) コミュニケーション A-4-2) 患者と医師の関係
- A-5-1) 患者中心のチーム医療 A-7-1) 地域医療への貢献 B-4-1) 医師に求められる社会性